

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
【投資活動収支の部】			
(投資活動収入)			
特定資産取崩収入	0	605,000	△ 605,000
減価償却引当資産取崩収入	0	605,000	△ 605,000
投資活動収入計	0	605,000	△ 605,000
(投資活動支出)			
特定資産取得支出	389,000	1,089,000	△ 700,000
減価償却引当資産取得支出	389,000	1,089,000	△ 700,000
投資活動支出計	389,000	1,089,000	△ 700,000
【財務活動収支の部】			
(財務活動収入)			
借入金収入	5,000,000	5,000,000	0
短期借入金収入	5,000,000	5,000,000	0
財務活動収入計	5,000,000	5,000,000	0
(財務活動支出)			
借入金返済支出	5,000,000	5,000,000	0
短期借入金返済支出	5,000,000	5,000,000	0
財務活動支出計	5,000,000	5,000,000	0

2. 借入金限度額

銀行からの短期借入金限度額は 5,000,000円とする。

3. 債務負担額 2,406,318円

- (1) OA機器の5年間のリース契約により、平成28年度～平成29年度 各年度毎に 307,440円
平成30年度 179,340円 累計 794,220円の債務を負担する。
- (2) 電話機器の5年間のリース契約により、平成28年度～平成30年度 各年度毎に 296,136円
平成31年度 246,780円 累計 1,135,188円の債務を負担する。
- (3) FAXの6年間のリース契約により、平成28年度 73,710円 累計 73,710円の債務を負担する。
- (4) 複合機の5年間のリース契約により、平成28年度～平成29年度 各年度毎に 201,600円
累計 403,200円の債務を負担する。